

令和7年度 学事組 要望&組合評価アンケート

今後の組合の方向を決めるための重要な調査です。二次元コードまたはURLから回答をお願いします。
なお、対応の難しい方は、お手数ですが、本部担当者までこの用紙を直接提出してください。

回答期限： 令和8年1月8日（木）

Q1. あなたの性別は？

1 男 2 女

Q2. あなたの年齢は、次のどれですか。（今年度末の年齢）

1 ~20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代～

Q3. あなたの分会をご記入ください。

Q4. 勤務校名をご記入ください。(任意)

A. 現在の組合の諸活動について

組合の諸活動については、議案書、学事組ホームページ、組合報、がくじそニュースなどでご確認ください。

次の5段階で評価し、あてはまるものを○で囲んでください

(1:高く評価する 2:ある程度評価する 3:どちらともいえない 4:あまり評価しない 5:全く評価しない)

Q5. 給与等の改善(昇任・昇給発令の改善など)に対する活動について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q6. その他の勤務条件(休暇制度・各種システム等の改善)に対する活動について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q7. 本部の学習会や福利厚生に関する活動について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q8. 本部が行う情報発信について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q9. 支部(分会)の研修や福利厚生に関する活動について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q10 本部が、県職員組合と一緒に交渉するなどの連携について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q11 現在、本部が進めている組合活動全般について、どのように評価されますか。

1 . 2 . 3 . 4 . 5

Q12 Q11で「3 どちらともいえない」「4 あまり評価しない」「5 全く評価しない」と回答された方にお尋ねします。
組合をどのような点で評価されましたか。※1つだけ選んでください。

1 処遇改善活動 2 学習会 3 福利厚生 4 情報発信
5 その他()

B. 要望事項について

議案書または学事組ホームページで内容を確認してお答えください。

以下の項目を令和8年度に要望することについてどう思われますか

Q13 組合が「共同実施組織の統括室長の管理職化」を要望する。 5級までしかない職で、昇任・昇格に遅れが見られました。解決するために学校事務職員にも上位職を求めていくことは良策だと考えています。	要望することに 賛成 反対
Q14 組合が「社会人枠採用者の給与待遇改善」を要望する。 採用時に社会人経験が即戦力であると語っているにも関わらず、給与待遇が見合っていないのではないかと考えています。	賛成 反対
Q15 組合が「臨時的任用事務職員の給与待遇改善」を要望する。 標準的職務内容を同じくしており、能力に応じて相応の待遇を与えるべきであると考えています。	賛成 反対
Q16 組合が、「4原則2要件を前提とした評価制度の運用」を要望する。 4原則：公正・公平性の確立、透明性の確保、客観性の確保、納得性の確保 2要件：労働組合の関与・参加、苦情解決システム	賛成 反対
Q17 組合が「人事評価基準を見直すこと」を要望する。 事務をつかさどるの法改正があったが、評価基準に変化はありません。また、共同学校事務室等も県内の9割で行われています。基準の見直しにより、事務職員の適正な評価が行われていく環境にしていかなければならないと考えています。	賛成 反対
Q18 組合が「統括室長の学校に加配を配置すること」を要望する。 統括室長がその職務に専念でき、共同学校事務室運営が円滑に行われることで、地域における事務職員の職の価値を高めていけると考えています。	賛成 反対
Q19 組合が「義務教育課への事務職員継続配置」を要望する。 事務職員に関わる制度改正のためには、義務教育課に事務職員が配置されることで、優先順位が上がるのが分かりました。また、リーダー研修やミドル研修など、新たな体制で必要とされる内容の研修が継続されていくためにも、義務教育課への配置継続が大きな効果をもたらしていると考えています。	賛成 反対
Q20 組合が「標準的職務内容や育成指標に沿った研修の機会と内容の充実」を要望する。 事務職員の研修を計画・実施すべき相手に対し、事務職員が、職務を遂行するための内容で研修を確実に行うよう求めたいと考えています。	賛成 反対
Q21 組合が「人事給与・旅費システムの改善」を総務事務センター・出納管理課へ要望する。 県および出先機関と学校とでは、見え方が違ったり、必要な作業が違います。直接要望できる機会は、事務職員の働きやすい環境をつくることに繋がると考えています。	賛成 反対

Q22 組合が「学校徴収金の組織的対応について、県教委が市町村教委や管理職へ適切な指導をすること」を要望する。

「学校・教師が担う業務に係る3分類」(31年中教審答申)において、学校徴収金の徴収・管理」は「基本的には学校以外が担うべき業務」とされていることや、会計の透明性、不祥事防止の観点から、公会計化促進のイニシアチブを組合が取っていくことは重要であると考えています。

賛成	反対

Q23 組合が「市町村が学校に負担のかからない形での給食費の公会計化を行うこと」を要望する。

2026年度に公立小学校で開始される全国給食費無償化に従い、どの自治体においても給食費の公会計化が行われていくように求めていくことは必然であると考えています。

賛成	反対

Q24 以上(Q13～23)の回答や要望事項に関して、ご意見や反対を選んだ理由等がありましたらご記入ください。また、反対の方は別意見をお聞かせください。

C. 実態について

Q25 今年度より年次休暇が「年度」単位での付与となりました。支障を来したことや、不都合が生じたことはありませんか。

ある	ない

Q26 Q25で「ある」と回答された方は、どのようなことか教えてください。

Q27 「学校・教師が担う業務に係る3つの分類」(31年中教審答申)に添う形で、何か事務職員の業務に変化はありましたか。また、共同学校事務室等の設置があるところは、共同学校事務室等の業務に変化はありましたか。

ある	ない

Q28 Q27で「ある」と回答された方は、どのような変化があったか教えてください。

Q29 事務職員用のタブレットが貸与されていますか。

* 共同学校事務室の加配に貸与されているものを除きます。

ある	ない

Q30 組合加入のメリットのひとつに、事務職員に関わる情報が素早く入手できるということがあります。
学事組が発信する情報について、あなたの受取り方はどれに当てはまりますか。

1 よく見ている	2 一定の期間でまとめて見る	3 確認するが読まないときもある
4 確認だけしている	5 あまり興味がない	6 読んでもよく分からない

Q31 あなたが価値を感じられた(感じられている)情報は、次のうちのどれですか。(複数回答可)

1 交渉や懇談	2 給与・旅費に関わるもの	3 人事・サービスに関わるもの
4 本部・支部の活動	5 県職事業の紹介	6 中執活動の様子

Q32 社会貢献活動についてあなたの考えに近いものをひとつ選んでください
*「社会貢献活動」は、学事組で行っている活動だけに限りません

1 興味があり、実際に活動している	2 興味はあるが、活動していない
3 自身の興味や条件に合う活動には参加したい	4 あまり興味がなく、活動に参加しようと思わない
5 したいと思わない	

Q33 コメントや質問があれば記入してください

--

本部担当者	高山市立丹生川小学校 野村 輝代 〒506-2123 高山市丹生川町町方65番地1 TEL 070-1656-1973 FAX 0577-78-2106
-------	--